

③学習課題（中学校2年生）

【数学】

<内容>

連立方程式を解く方法を考えよう。①（教科書 P45～46）

～ハンバーガー1個とジュース1個の値段は、それぞれいくらになるだろうか～

<取り組み方>

- ① 教科書 P45 の Q の問題で、ハンバーガー1個とジュース1個の値段が、それぞれいくらになるか考え、「取組シート」やノートに説明を書いてみよう。（家の人に説明してもよい。）
- ② 教科書 P45 の 1 の拓真さんの考え方で、ハンバーガー1個の値段を x 円、ジュース1個の値段を y 円とすると、拓真さんの考えの①、②は、それぞれどんな式で表すことができますか。また、拓真さんの考えの③は、その2つの式をどのように操作すれば導くことができますか。
- ③ 拓真さんの考えの③の式から、ハンバーガー1個の値段を求めよう。そこから、ジュース1個の値段を求めるには、どのように考えればよいですか。
- ④ 教科書 P46 の 4 の問題を「取組シート」やノートに解いてみよう。

<学習のヒント>

- ① 2つの図を見比べてみると、ハンバーガー2個分の個数の違いが合計金額400円の違いになっているね。つまりハンバーガー1個の値段は何円になるかな。他にもいろいろな方法があるので、考えてみよう。前回の学習課題の考え方は使えないかな。
- ② つくった2つの式の左辺どうし、右辺どうしをそれぞれどのように計算すると、③の式になるでしょうか。③の左側は、①の左側から○と□が1個ずつなくなっているね。
- ③ 拓真さんの考えの③は $2x = 400$ になります。これは、1年生で学習した1次方程式ですね。
ハンバーガー1個の値段が分かれば、それを①の式、または②の式に代入して、ジュース1個の値段を求めることができるね。
- ④ ホットドッグ1個の値段を x 円、アイスクリーム1個の値段を y 円として、教科書 P46 の 4 の上のイラストの関係と下のイラストの関係の式をつくってみよう。
上の式から下の式をひくと、 x の項が消えて、 y だけをふくむ方程式になるね。